



大どろぼうホッセンプロツツ

オトフリー=プロイスラー 作

F = J = トリップ 画

中村浩三 訳

偕成社 1990年(初版1966年) 900円



ある日、カスパールのおばあさんが大切にしている新式のコーヒーひきが盗まれました。盗んだのは、黒ひげにかぎ鼻、腰には7本の短刀にショウピストルを持つ、世にも恐ろしい大泥棒ホッセンプロツツでした。カスパールと友達のゼッペルは、この大泥棒を追いかけますが、逆に捕まってしまいます。しかもカスパールは大魔法使いツワッケルマンに売りとばされてしまい…。ツワッケルマンによって囚われの身となった妖精アマリスも登場し、息もつかせぬ大冒険を味わうことができます。

シリーズには、警官に変装して脱走したホッセンプロツツを捕まえるために、カスパールとゼッペルが奮闘する「ホッセンプロツツふたたびあらわる」と、泥棒をやめる決心をしたホッセンプロツツを守るため2人が活躍する「ホッセンプロツツ三たびあらわる」があります。